

排水管用継手

ピッタリ継手

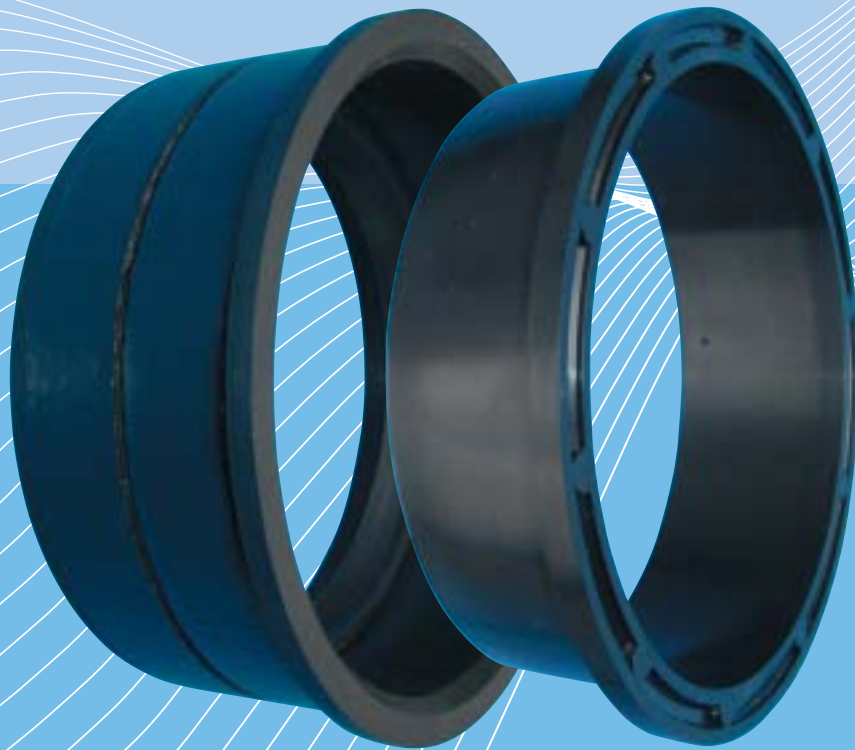
耐震性

経済性

水密性

施工性

にすぐれている



従来の施工例
(モルタル固定)



ピッタリ継手取付例



特徴

- 施工ムラが防げ、施工しやすいヤリトリができます。
- 簡単な取付作業で効率アップ、施工時間が短縮できます。
- スッキリとした仕上げで、耐震性、経済性にすぐれています。
- 側溝、ボックスカルバート、街渠枳等に取付可能です。

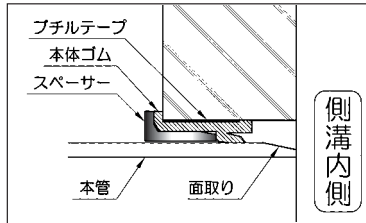
人と環境に優しい技術開発



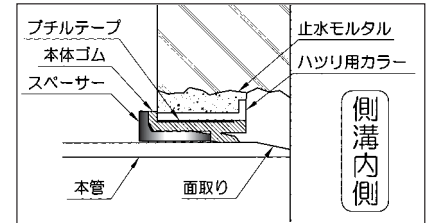
株式会社 **サンリツ**

施工取付方法

◆削孔用 取付断面図



◆ハツリ用 取付断面図



削孔取付

①削孔面を清掃します。 ※本体ゴム取付位置に段差等がある場合は補修してください。	②本体ゴムのプチルテープの離型紙を剥がし、削孔面にセットします。 ※ハート形に丸めるとセットしやすくなります。	③スパースを挿入し、スパースを上下左右と均等に打ち込みます。	④本管の面取りを行い、本体ゴムのリップ部及び、本管に滑材を十分に塗布し、本管を挿入します。 ※面取りが少ないと本管が入りにくくなります。

削孔がハツリの場合の取付

①削孔面を清掃した後、本管の面取りを行い、本体ゴムのリップ部及び本管に滑材を十分に塗布します。	②本管に挿入します。	③本管の位置を決めキャンバー等で固定します。	④カラーと削孔面の隙間に止水モルタルを充填します。

管種別対応

本管管種	サイズ	適応削孔径
VU	100	130
	150	180

性能評価

財団法人 日本品質保証機構 (JQA)
試験成績書

財団法人 日本品質保証機構による現地確認試験内容は以下の通りです。

試験方法

- (1) 側溝 (VS側溝400×700) と本管 (硬質塩化ビニル管: 呼び径100) とを、ピッタリ継手VU100を用いて接続した試験体を外水圧試験機に取り付ける。
- (2) 下記の条件で固定する。
本管偏平量: 本管の外径の5%、本管の屈曲角度: 5°
- (3) 外水圧試験機に水道水を注入し、水圧を0.05MPaに調節し、3分間保持する。
- (4) 3分間経過した後、壁接合部からの漏水の有無を目視にて確認する。

試験結果

壁接合部からの漏水を認めなかった。



人と環境に優しい技術開発
株式会社 サンリツ
SANRITSU

本社 / ☎930-0208 富山県中新川郡立山町浦田124 ☎076-462-9325 FAX 076-462-9334

☎フリーダイヤル 技術センター(相談窓口) 0120-300-635

URL <http://www.sanritsu.com> E-mail mail@sanritsu.com

- 盛岡支店 / ☎019-907-1227 FAX019-907-1250
- 北関東支店 / ☎048-686-8892 FAX048-686-8849
- 北陸支店 / ☎076-462-9328 FAX076-462-9334
- 名古屋支店 / ☎0568-71-0699 FAX0568-71-0944
- 岡山支店 / ☎086-464-0321 FAX086-464-0323

上中工場 / ☎930-3251 富山県中新川郡立山町上中145 ☎076-463-5813 FAX076-463-5819

このカタログに記載の寸法・仕様などは製品改良などにより予告なく変更する場合があります。

取扱店